

# 電子掲示板

## 「電子掲示板」とは

電子掲示板とは、参加者が自由に意見や感想などを文字ベースで書き込み、それに対して他の人がコメントを付けるなどしながら情報交流を行うコミュニケーションツールの1つである。電子掲示板を英語では (Bulletin Board System) と表記するため、略して BBS と呼んだり、単に「掲示板」と呼んだりする場合もある。

電子掲示板は、インターネット上で特定のテーマやカテゴリごとに意見や情報を交流することを目的としたコミュニティーを形成するツールとして用いられ、誰でも自由に掲示板に書き込むことができるものと、パスワード等で認証を行わないと書き込めないものに分かれるが、ひとたび参加を許されたら原則として誰でも匿名で自分の意見を書き込むことができ、自由に閲覧できる。メールと異なり、多対多のコミュニケーションツールの1つといえる。

また、その規模も個人が開設する小規模なものから、「2ちゃんねる」のように現実社会に影響を与える大規模なものまで、様々な電子掲示板が存在し、その使われ方もまちまちである。

## 「電子掲示板」の問題点

「電子掲示板」は文字ベースのコミュニケーションツールなので相手の顔が見えず、うまく伝え合えないことや、感情の行き違いなどが起こり、そのため激しい論争やけんかにまで至ることがある。英語の flame (炎) に由来して、これを「フレイム」と言い、「炎上」とも呼ばれる。

対面の論争とは違い、相手の話を遮ることができないため一方的な内容になりやすく、細かい揚げ足取りに終始して互いが感情的になり、結局は収拾がつかなくなることがある。また、面白半分で、あるいは自分や自分の属する組織などに都合の悪いことが書かれた報復のため、いたずら書きをくり返す「荒らし」や、故意にフレイムを誘発するような書き込みを行う「あおり」も発生することがある。

## 電子掲示板を使うには情報モラルが求められる

「電子掲示板」は誰もが自由に書き込めるコミュニケーションツールである。ネットワークの特性として匿名性(→p.66)が挙げられるが、この匿名性をはき違えて無責任な書き込みをする者も存在する。

「学校裏サイト」(→p.20)と呼ばれている私的な電子掲示板にも、中にはクラスメイトや教師などに対して誹謗中傷の書き込みを行って人権を侵害したり、個人情報を書き込んだりする者がいて、ネットいじめ(→p.70)の道具として電子掲示板が使われることもある。

電子掲示板は遠隔地にいる者を結び、交流学习や交歓活動に用いることができる、大変便利な道具である。実際、インターネットの教育利用が進む中で多くの交流活動が電子掲示板を媒介して実践されている。

しかし、その反面、電子掲示板は使い方を間違えると人を傷つける凶器になってしまう。

このようなコミュニケーションツールを使う場合は、相手を思いやる気持ちや、自分の情報発信には責任を持つなど、情報に対するモラル意識が求められる。